



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月14日

上場会社名 ホクシン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7897 URL <https://www.hokushinmdf.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 英明
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大倉 茂 (TEL) 072-438-0141
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|---|------|---|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 10,267 | 0.4 | △37 | — | △36 | — | △27 | — |
| 2025年3月期 | 10,224 | △6.9 | △68 | — | △64 | — | 20 | △87.2 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年3月期 | △0.97 | — | △0.5 | △0.3 | △0.4 |
| 2025年3月期 | 0.72 | — | 0.3 | △0.5 | △0.7 |

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 13,069 | 5,890 | 45.1 | 207.77 |
| 2025年3月期 | 13,730 | 5,823 | 42.4 | 205.40 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 5,890百万円 2025年3月期 5,823百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年3月期 | 923 | △436 | △499 | 1,670 |
| 2025年3月期 | 268 | △199 | △93 | 1,683 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|-------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年3月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 | 56 | 278.7 | 1.0 |
| 2026年3月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 | 56 | — | 1.0 |
| 2027年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 | | 43.6 | |

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,300 | 4.6 | △100 | — | △110 | — | △120 | — | △4.23 |
| 通期 | 11,400 | 11.0 | 210 | — | 190 | — | 130 | — | 4.59 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 2026年3月期 | 28,373,005 株 | 2025年3月期 | 28,373,005 株 |
| 2026年3月期 | 20,907 株 | 2025年3月期 | 20,863 株 |
| 2026年3月期 | 28,352,118 株 | 2025年3月期 | 28,352,204 株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| (持分法損益等) | 10 |
| (1株当たり情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国の経済は、物価上昇と賃上げが同時に進む中で、緩やかな回復が続いた年でありました。企業がコスト増を価格転嫁しつつ利益を確保した結果、賃上げや設備投資は拡大しました。一方、物価上昇の影響により個人消費は力強さを欠く場面もあり、景気は一部で弱さもみられました。また長年のデフレから脱却し内需主導で持ち直しがみられたものの、米国の関税政策や世界経済の減速など外部環境に左右されやすい不透明な状況が継続してまいりました。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、資材価格や人件費の上昇を始めとしたコスト上昇による住宅価格の高騰と、住宅ローン金利の上昇により住宅取得マインドは低下傾向にありました。また昨年4月に施行された建築基準法改正や省エネ基準の適用義務化に伴う建築確認申請の長期化により、新設住宅着工戸数は4月から3月の累計で前年同期比12.9%の大幅減少となりました。一方で省エネ基準の強化や断熱等級の引き上げなど政策面の影響により、高性能化住宅へのニーズの拡大が進んだ1年でもありました。

当事業年度における当社業績につきましては、構造用途の拡販を除き主力の建材用途、フローア基材用途の販売は新設住宅着工戸数の減少に伴い低迷しました。生産面においては、構造用床用途への拡販が進み、厚物ラインの生産量が増加いたしました。一方、薄物ラインでは販売量減少に伴う生産量調整を継続いたしました。輸入商品についても薄物ライン同様の理由により、入荷量の調整を行ってきました。製造原価においては原材料価格・労務費のみならず、インフレによる経費の上昇により前年同様上昇傾向にありました。このような状況の中、期初から続けてきた価格改定活動や生産面でのコストダウンは一定の収益改善に貢献したものの吸収に至らず、収益を確保することができませんでした。

この結果、当事業年度の売上高は102億67百万円（前年同期比0.4%増）、営業損失は37百万円（前年同期は営業損失68百万円）、経常損失は36百万円（前年同期は経常損失64百万円）、当期純損失は27百万円（前年同期は当期純利益20百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べ6億61百万円減少し、130億69百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて9億24百万円減少し、66億78百万円となりました。これは主に受取手形及び電子記録債権、売掛金、原材料及び貯蔵品の減少によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて2億63百万円増加し、63億90百万円となりました。これは主に関係会社株式、投資有価証券、前払年金費用の増加によるものです。

流動負債は、前事業年度末に比べて7億29百万円減少し、50億12百万円となりました。これは主に短期借入金、買掛金の減少によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて0百万円増加し、21億65百万円となりました。これは主に繰延税金負債の増加と長期借入金の減少によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて7億28百万円減少し、71億78百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて67百万円増加し、58億90百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加と繰越利益剰余金の減少によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、16億70百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、9億23百万円(前事業年度は2億68百万円の収入)となりました。主な増加要因は、減価償却費、売上債権の減少、棚卸資産の減少によるものです。主な減少要因は、仕入債務の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、4億36百万円(前事業年度は1億99百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、4億99百万円(前事業年度は93百万円の支出)となりました。これは主に長期借入れによる収入と長期借入金の返済による支出、短期借入金の純減額による支出によるものです。

(4) 今後の見通し

住宅業界におきましては、雇用環境の改善や賃金上昇による国内景気の回復を期待するものの、一方では中東情勢を始めとした地政学的リスクによる国内景気への影響は不透明であります。また、住宅価格の高騰や住宅ローン金利の上昇に加えて、人口減少や世帯数の伸び鈍化により、中長期的な新設住宅着工戸数は今後も厳しい状況が続くと思われまます。このような状況下において、MDFの優位性を生かした構造用既存市場への拡販及び、非住宅市場向け新規製品の開発・拡販に取り組みます。また今期は、廃棄衣類を原料としたPANECO® board Mの生産設備の設置が完了し量産体制が整いました。今後より一層の生産効率化による製造経費の削減、配送効率の向上などコストダウンに努めるとともに品質改善を推し進め、安定してMDFを市場に供給するとともに、販売価格改定により収益改善に努めてまいります。

次期の業績見通しにつきましては、売上高114億円、営業利益2億10百万円、経常利益1億90百万円、当期純利益1億30百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社企業グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達の実必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当事業年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,683,142 | 1,670,580 |
| 受取手形及び電子記録債権 | 1,825,250 | 1,265,299 |
| 売掛金 | 1,403,633 | 1,236,160 |
| 商品及び製品 | 1,198,427 | 1,246,323 |
| 仕掛品 | 324,265 | 333,381 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,044,963 | 885,875 |
| 前払費用 | 15,994 | 17,201 |
| 未収消費税等 | 81,074 | - |
| その他 | 26,974 | 24,098 |
| 流動資産合計 | 7,603,727 | 6,678,920 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 2,012,456 | 2,020,543 |
| 減価償却累計額 | △1,674,125 | △1,696,682 |
| 建物(純額) | 338,330 | 323,860 |
| 構築物 | 451,402 | 451,402 |
| 減価償却累計額 | △336,819 | △347,105 |
| 構築物(純額) | 114,582 | 104,296 |
| 機械及び装置 | 13,497,490 | 13,802,840 |
| 減価償却累計額 | △11,970,866 | △12,183,106 |
| 機械及び装置(純額) | 1,526,623 | 1,619,734 |
| 車両運搬具 | 67,151 | 79,591 |
| 減価償却累計額 | △64,705 | △70,231 |
| 車両運搬具(純額) | 2,445 | 9,360 |
| 工具、器具及び備品 | 185,038 | 192,380 |
| 減価償却累計額 | △152,515 | △160,308 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 32,523 | 32,072 |
| 土地 | 3,194,589 | 3,194,589 |
| 建設仮勘定 | 279,276 | 185,908 |
| 有形固定資産合計 | 5,488,372 | 5,469,822 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 14,265 | 19,154 |
| 電話加入権 | 4,082 | 4,082 |
| その他 | - | 3,565 |
| 無形固定資産合計 | 18,348 | 26,802 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 407,337 | 499,188 |
| 関係会社株式 | 163,670 | 286,715 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 1,310 | 950 |
| 長期前払費用 | 662 | 324 |
| 前払年金費用 | 33,994 | 93,999 |
| その他 | 13,439 | 12,959 |
| 貸倒引当金 | △600 | △600 |
| 投資その他の資産合計 | 619,815 | 893,537 |
| 固定資産合計 | 6,126,535 | 6,390,162 |
| 資産合計 | 13,730,263 | 13,069,083 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当事業年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び電子記録債務 | 145,402 | 113,278 |
| 買掛金 | 2,210,630 | 2,006,509 |
| 短期借入金 | 1,900,000 | 1,470,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,128,200 | 1,167,000 |
| 未払金 | 39,078 | 31,506 |
| 未払費用 | 43,473 | 43,935 |
| 未払法人税等 | 9,352 | 12,816 |
| 未払消費税等 | - | 30,981 |
| 預り金 | 10,129 | 9,016 |
| 賞与引当金 | 57,500 | 45,600 |
| 設備関係未払金 | 104,539 | 55,549 |
| その他 | 94,155 | 26,791 |
| 流動負債合計 | 5,742,460 | 5,012,983 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,987,000 | 1,935,000 |
| 繰延税金負債 | 168,290 | 221,351 |
| 環境対策引当金 | 47 | 47 |
| 資産除去債務 | 9,014 | 8,879 |
| 固定負債合計 | 2,164,352 | 2,165,278 |
| 負債合計 | 7,906,813 | 7,178,262 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,343,871 | 2,343,871 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 151,106 | 156,776 |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | 3,198,947 | 3,108,992 |
| 利益剰余金合計 | 3,350,054 | 3,265,769 |
| 自己株式 | △3,620 | △3,626 |
| 株主資本合計 | 5,690,304 | 5,606,013 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 122,681 | 272,152 |
| 繰延ヘッジ損益 | 10,464 | 12,654 |
| 評価・換算差額等合計 | 133,146 | 284,806 |
| 純資産合計 | 5,823,450 | 5,890,820 |
| 負債純資産合計 | 13,730,263 | 13,069,083 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 製品売上高 | 9,013,263 | 9,238,470 |
| 商品売上高 | 1,211,342 | 1,029,162 |
| 売上高合計 | 10,224,606 | 10,267,632 |
| 売上原価 | | |
| 製品期首棚卸高 | 851,566 | 922,004 |
| 商品期首棚卸高 | 291,359 | 276,422 |
| 当期製品製造原価 | 7,871,781 | 8,001,646 |
| 当期商品仕入高 | 1,059,357 | 928,451 |
| 合計 | 10,074,065 | 10,128,525 |
| 他勘定振替高 | 4,340 | 1,724 |
| 製品期末棚卸高 | 922,004 | 949,588 |
| 商品期末棚卸高 | 276,422 | 296,734 |
| 売上原価合計 | 8,871,298 | 8,880,476 |
| 売上総利益 | 1,353,308 | 1,387,155 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,421,673 | 1,424,234 |
| 営業損失(△) | △68,365 | △37,078 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 393 | 1,848 |
| 受取配当金 | 20,003 | 16,751 |
| 不動産賃貸料 | 6,722 | 6,614 |
| 助成金収入 | 23,132 | - |
| 受取保険金 | - | 20,231 |
| その他 | 4,575 | 11,016 |
| 営業外収益合計 | 54,827 | 56,462 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31,152 | 47,486 |
| 手形売却損 | 70 | - |
| 固定資産除却損 | 17,386 | 8,857 |
| その他 | 2,555 | - |
| 営業外費用合計 | 51,164 | 56,344 |
| 経常損失(△) | △64,702 | △36,960 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 39,320 | - |
| 関係会社株式売却益 | 65,281 | - |
| 特別利益合計 | 104,602 | - |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△) | 39,900 | △36,960 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,190 | 4,190 |
| 法人税等調整額 | 15,366 | △13,569 |
| 法人税等合計 | 19,556 | △9,379 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 20,343 | △27,580 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | |
|-------------------------|-----------|---------|---------------------|-----------|--------|-----------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 利益準備金 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 2,343,871 | 145,436 | 3,240,979 | 3,386,415 | △3,610 | 5,726,675 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | 5,670 | △62,374 | △56,704 | | △56,704 |
| 当期純利益 | | | 20,343 | 20,343 | | 20,343 |
| 自己株式の取得 | | | | | △10 | △10 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 5,670 | △42,031 | △36,360 | △10 | △36,370 |
| 当期末残高 | 2,343,871 | 151,106 | 3,198,947 | 3,350,054 | △3,620 | 5,690,304 |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|---------|----------------|-----------|
| | その他有価証券評 価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等 合計 | |
| 当期首残高 | 204,925 | 12,996 | 217,922 | 5,944,597 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △56,704 |
| 当期純利益 | | | | 20,343 |
| 自己株式の取得 | | | | △10 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △82,243 | △2,532 | △84,775 | △84,775 |
| 当期変動額合計 | △82,243 | △2,532 | △84,775 | △121,146 |
| 当期末残高 | 122,681 | 10,464 | 133,146 | 5,823,450 |

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|-------------------------|-----------|---------|-----------|-----------|--------|-----------|---------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| | | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | | 利益剰余金合計 |
| | | | 繰越利益剰余金 | | | | |
| 当期首残高 | 2,343,871 | 151,106 | 3,198,947 | 3,350,054 | △3,620 | 5,690,304 | |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | 5,670 | △62,374 | △56,704 | | △56,704 | |
| 当期純損失(△) | | | △27,580 | △27,580 | | △27,580 | |
| 自己株式の取得 | | | | | △5 | △5 | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 5,670 | △89,955 | △84,285 | △5 | △84,290 | |
| 当期末残高 | 2,343,871 | 156,776 | 3,108,992 | 3,265,769 | △3,626 | 5,606,013 | |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|---------|----------------|-----------|
| | その他有価証券評 価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等 合計 | |
| 当期首残高 | 122,681 | 10,464 | 133,146 | 5,823,450 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △56,704 |
| 当期純損失(△) | | | | △27,580 |
| 自己株式の取得 | | | | △5 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 149,470 | 2,189 | 151,660 | 151,660 |
| 当期変動額合計 | 149,470 | 2,189 | 151,660 | 67,369 |
| 当期末残高 | 272,152 | 12,654 | 284,806 | 5,890,820 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△) | 39,900 | △36,960 |
| 減価償却費 | 307,895 | 323,658 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △66,100 | △11,900 |
| 受取利息及び受取配当金 | △20,397 | △18,600 |
| 支払利息 | 31,152 | 47,486 |
| 助成金収入 | △23,132 | - |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △38,908 | - |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | △64,948 | - |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 670,955 | 727,424 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △119,036 | 102,076 |
| 前払年金費用の増減額 (△は増加) | △25,634 | △60,005 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | △81,074 | 81,074 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △121,008 | 30,981 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △248,418 | △236,110 |
| 割引手形の増減額 (△は減少) | △9,933 | - |
| その他 | 3,392 | △26,483 |
| 小計 | 234,704 | 922,641 |
| 利息及び配当金の受取額 | 20,397 | 18,600 |
| 利息の支払額 | △30,468 | △46,363 |
| 助成金の受取額 | 23,132 | - |
| 保険金の受取額 | - | 20,231 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | 20,906 | 8,349 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 268,672 | 923,459 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の売却による収入 | 64,599 | - |
| 関係会社株式の売却による収入 | 77,821 | - |
| 有形固定資産の取得による支出 | △329,045 | △417,455 |
| その他 | △13,268 | △18,656 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △199,893 | △436,112 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 70,000 | △430,000 |
| 長期借入れによる収入 | 1,300,000 | 1,300,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,406,600 | △1,313,200 |
| 配当金の支払額 | △56,704 | △56,704 |
| その他 | △10 | △5 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △93,314 | △499,909 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △24,535 | △12,562 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,707,678 | 1,683,142 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,683,142 | 1,670,580 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、MDF事業の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 205.40円 | 207.77円 |
| 1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△) | 0.72円 | △0.97円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失(△)(千円) | 20,343 | △27,580 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益又は 普通株式に係る当期純損失(△)(千円) | 20,343 | △27,580 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 28,352 | 28,352 |

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (2025年3月31日) | 当事業年度 (2026年3月31日) |
|-------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 5,823,450 | 5,890,820 |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 5,823,450 | 5,890,820 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株) | 28,352 | 28,352 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。